

第441回 難研セミナー

第13回 難治疾患共同研究拠点セミナー

下記により難研セミナーを開催しますので、多数御来聴下さい。

記

日 時：22年10月 4日（月） 17:00～18:30

場 所：3号館（医歯学総合研究棟I期棟）2階
医学科講義室1

演 者：中山 敬一 先生

（九州大学 生体防御医学研究所 細胞機能制御学部門
分子医科学分野・教授）

演 題：『次世代プロテオミクスが拓く生命科学研究の新地平
：もうウェスタンブロッティングは要らない?!』

要 旨：酵素-基質関係の全体像の解明」というテーマは、現代の生物学が抱える大問題であるが、ある酵素が生体内で実際に何の基質を標的としているかを解明する有効な手段はほとんどないのが現状である。われわれは全く新しい定量プロテオミクス技術を開発して翻訳後修飾の網羅的解析に取り組んできた。特にユビキチン化とリン酸化に対する絶対定量解析について新方法を紹介し、その結果明らかになった生物学的事象について述べたい。また次世代のプロテオミクスと言われるターゲットプロテオミクスを用いて、抗体を使用せずに数万種類のタンパク質を超高感度で絶対定量する方法を開発した。これによって研究を革新的に進歩させると同時に、臨床検査への応用やバイオマーカー探索など、医学生物学に長足の進歩をもたらすことが期待される。

連絡先：分子遺伝 三木義男 （内線 5825）

共催分野：病態細胞生物学 清水 重臣